

## APEC 女性と経済フォーラム 2018 声明

## 「デジタル時代に女性と少女が前進する機会をつかむために」

## 概要

## 冒頭

- APEC は、女性と少女が経済成長に参画・貢献し、恩恵を享受できるよう、その持てる能力を余すところなく発揮する必要があることを引き続き十分認識。
- 「デジタル時代に女性と少女が前進する機会をつかむために」というテーマの下、デジタル技術の新領域が女性や少女にもたらす機会や課題に焦点を当てる。
- 2018 年は、(1) 女性のデジタル経済への参加促進、(2) あらゆる分野における成長促進としてのジェンダー包摂とエンパワーメント、(3) リーダーシップ、(4) パートナーシップの構築と格差の縮小、という 4 つの主要優先課題に重点を置く。
- 女性がアジア太平洋地域の経済的・社会的発展と繁栄に不可欠な貢献をしていることを認識し、持続可能かつ包摂的な経済成長を実現する手段として、女性の十分な地位向上を図るべく具体的な行動をとることを約束。
- 女性の経済的エンパワーメントの視点を APEC における全ての取組に組み入れようとする、女性と経済の政策パートナーシップ (PPWE) の搖るぎない努力を称賛。

## 4 つの優先課題について

## ① 女性のデジタル経済への参加促進

- ・ 女性がグローバル経済に参加する機会を創出すべく取り組むよう、各エコノミーに要請。
- ・ その手段は、女性による起業や企業経営を促すような環境づくり、デジタル経済分野における女性経営の中小零細企業 (MSME) や女性の起業の推進、良質な雇用へのアクセス改善、デジタルリテラシーや個人情報保護、融資・市場・開業資金・能力形成へのアクセス改善のための政策策定など。
- ・ 女性と少女が変化する労働力ニーズに応えるために必要な技能を身につけられるよう尽力。
- ・ STEAM (科学・技術・工学・芸術・数学) 分野における女性と少女の能力開発に投資すべき。
- ・ 情報通信技術 (ICT) は、女性と少女の生活を向上させる数多くの機会を提供することから、引き続きデジタルデバイドの縮小に取り組み、デジタル化に伴う機会の活用と課題への対処に努めるよう奨励。
- ・ デジタル包摂の実現に向けては、ネット上での嫌がらせや誹謗中傷から女性や少女を守ることを検討すべき。

② あらゆる分野における成長促進としてのジェンダー包摂とエンパワーメント

- ・ 女性と少女の活躍を可能にする要因として、働きがいのある人間らしい雇用（ディーセントワーク）、教育、健康の重要性を強調。
- ・ 女性が働く業界・分野に特有の課題に直面し、完全かつ無差別な労働力参加を妨げられている可能性があるため、業界・分野別のアプローチを推進するよう努める。

③ リーダーシップ

- ・ 政府、企業、地域において主要な指導的地位にある女性の数が増えていることは喜ばしいが、男女同等を実現するためには、さらにできることがある。
- ・ 指導的地位や意思決定を行う立場にある男性への教育や働きかけにも力を入れ、あらゆる分野でジェンダー平等を実現しようという意欲を持たせるべき。

④ パートナーシップの構築と格差の縮小

- ・ ジェンダー平等を完全に実現する上で男性が重要な役割を果たすことを強調。
- ・ ジェンダー問題が APEC の各フォーラムの活動に組み込まれるようになったことは喜ばしい。
- ・ 民間部門の関与とパートナーシップを適宜確保することの重要性を強調。

**次回の APEC 女性と経済フォーラム 2019 に向けて**

- 2019 年にチリで開催される次回の APEC 女性と経済フォーラムと関連する活動に期待。